

養父市ドローンフィールドについて

養父市では、近年様々な分野で活用され、市民の間にも関心や利用が広がりにつつあるドローンについて、市民が気軽に利用したり、市内外の企業・団体が実証、研修したりできるよう、市内の公共施設を対象に順次環境整備を行っています。

令和6年度から既存の公共施設（グラウンドや体育館等）を「養父市ドローンフィールド」に位置付け、利用を開始しました。詳細は養父市ホームページをご確認ください。

<https://www.city.yabu.hyogo.jp/soshiki/kikakusomu/kikaku/soseika/10347.html>

養父市での実証実験について

養父市では、ドローンを含めた新技術の実証実験に積極的に取り組んでいます。

令和5年7月には、養父市と花王株式会社が、ドローンを活用した地域社会の維持・活性化、市民の健康衛生に資する取組の充実を図ることを目的として連携協定を締結し、公益財団法人新産業創造研究機構(NIRO)の支援（ドローン社会実装触診実証事業）を得て、養父市内をフィールドとしたドローン物流の可能性を探る実証実験を実施しました。（KaoJapanチャンネルより、

<https://youtu.be/tr5T9Bk9tYM>）

また、令和6年2月には、養父市と株式会社エアロネクスト、セイノーホールディングス株式会社、KDDIスマートドローン株式会社が、ドローンを含む次世代高度技術の活用による地域課題の解決や新しい物流のビジネスモデルの構築を目的として連携協定を締結し、養父市内でレベル3.5飛行によるドローン物流の実証実験を実施しました。（KDDIスマートドローンチャンネルより、

<https://youtu.be/tZZL-s76cd0>）

国家戦略特区による規制緩和提案の強みを活かし、今後も事業者の皆様と連携して、社会実装に向けた取組を継続していきます。

